



温もりのあるまち

ゆいゆい

おゆみ野！ 第55号

編集発行：千葉市社会福祉協議会 おゆみ野地区部会 広報委員会
発行責任者：野口 照夫 連絡先：293-5293

子育てサロン

親子で遊ぼう！



主催：こども家庭福祉委員会



カゴに入れたり出したり

6月23日（水）緑保健福祉センターにて開催されました。小田先生の『親子で遊ぼう！』は、およそ1年半ぶりの開催でした。

コロナ感染予防対策を行いながら、親子6組13名、スタッフ7名が参加しました。

広い会場を元気に走り回ったり、子ども同士で遊んだりしていました。また、親同士でもお話したり、身体をほぐしたりしました。子育て中の親御さんにとって、わずかな時間でも癒しのひとときになったのではないのでしょうか。



読み聞かせ中の小田先生

新聞紙を、自由に破いて紙吹雪を作って遊んだ後は、ビニール袋に入れて口を結んでアンパンマンに变身！
数個の輪ゴムをつなげて今度はヨーヨーに变身！！



家事・育児は前傾姿勢 肩甲骨をほぐして



7月15日（木）おゆみ野公民館にて開催されました。親子3組 スタッフ**名が参加しました。

感染予防対策のため、おもちゃ類は何も出していませんでしたが、広い空間で走り回っていました。



新聞紙を破くのも立派な遊び



手指消毒のほか 利用上の注意事項も用意



大空間で思い切り身体を動かそう

※本紙タイトルにある「ゆい」とは、【「結い」～協力し、助け合う～】という意味です。

星に願いを！七夕飾り 主催：障がい者福祉委員会

6月22日、鎌取コミュニティセンターのロビーに2本の七夕飾りが立ちました。毎年行われていた「夏のお楽しみ会」が今年も新型コロナウイルスの感染予防のため中止になり、障がい者福祉委員会のメンバーがこんな時だから皆さんとの絆を大切にしたいと、毎年参加してる方々に書いてもらった短冊を付けた七夕飾りを作ることにしたのです。



思いのこもった短冊



73枚の短冊が手作りの飾りと一緒につけられました



みんなの思いが届くといいね



障がい者福祉委員会のメンバー

おしゃべり会 みんなで話しましょう

主催：障がい者福祉委員会

6月16日、参加者3名スタッフ7名でおしゃべり会が開催されました。場所がふれあい館に変更になり時間も短くなりましたが、卒業後の施設での様子や日常の過ごし方等近況を話し合いました。学校を卒業するとなかなか情報が入らず、地域での集まりは貴重との意見がありました。



編集後記 まだまだ収まらない新型コロナウイルスの脅威。おゆみ野地区部会では参加される皆さんやスタッフの安全第一に、現在活動を取りやめています。緊急事態宣言が解除された後の活動再開は千葉市社会福祉協議会緑区事務所のHPや043-292-8185(千葉市社協緑区事務所)へお問合せ下さい。

参加される皆さんの笑顔が溢れた『ゆいゆい』が早く発行できることを願います。 -MY-



おゆみ野地区部会各委員会活動の最新情報や広報誌バックナンバーは、千葉市社協緑区事務所のホームページでもご覧いただけます
<http://www.chiba-shakyo.jp/midor/>
 ←こちらのQRコードからどうぞ！

